

年頭の
ごあいさつ

市民が主役の市政運営により 安心で安全なまちづくりを

安城市長 神谷 学^{がく}



市民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。平成16年の輝かしい新春を迎え、皆さまのご健勝とご多幸を心からお喜び申し上げます。

さて、昨年11月に第2次小泉内閣が発足し、年金改革、道路公団民営化、国と地方の税財政改革などが進められ、これらの影響により、本市においても今まで以上に厳しい行財政運営が求められています。今後の市政運営について、市民の皆さまのご理解ご協力をお願い申し上げます。

昨年は、乳幼児医療の就学前までの無料化拡大、小学1年生を対象とした少人数学級などを実施することができました。また、市民の文化交流の拠点としての市民ギャラリー・埋蔵文化財センターの完成を始め、桜町小学校と安城西中学校の校舎改築工事などの推進も図ることができました。

本年は、「安城リニューアルプラン」の重点施策に基づき、引き続き防災対策として追田川と長田川流域の調整池の設置や各小学校校舎耐震補強事業、雇用創出のための明祥地区工業団地整備、子育て支援として児童クラブの建設事業、効率的で質の高い市民サービスの提供を図るISO9001の認証取得事業など、市民生活に密着した事業を推進してまいります。また、プレ万博事業として「地球環境米フォーラムin三河安城」の開催や一般廃棄物の最終処分場再生事業の開始、人口増加に伴う大規模校解消のための新設小学校建設の推進、桜井駅周辺の土地地区画整理事業の推進、市内医療機関の移転事業の支援、市民活動サポートセンターの設置など、「市民が主役の安城市政」による「安心で安全なまちづくり」の実現に向け、一層の努力をする所存でございます。

結びにあたり、市民の皆さまのご多幸とご発展を心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさついたします。

市民の皆さまの負託に応え より豊かで住みよい安城に

安城市議会議員 成田 正規^{まさのり}



市民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。平成16年の新春を迎え、謹んで皆さまのご健勝を心からお喜び申し上げます。また、日ごろは市議会に對しまして温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国の経済を取り巻く環境は、やや明るい兆しが見えつつも長期化する景気の低迷や、雇用情勢はまだまだ厳しく、併せて個人消費も引き続き低迷しており、いまだ回復軌道に乗れない状況下にあります。政府におきましては、構造改革などを柱とした三位一体の改革が打ち出されておりますが、今後、これらが国民にとってよりよい方向に進められることを期待し、願っているところです。

一方、地方行政は地方分権一括法施行に伴い、国の関与や規制が緩和され、分権型社会に向け地方公共団体が担う責務はますます増大してまいりました。しかしながら、地方財政は引き続き厳しく、先行き不透明な状況下であり、さらに行財政の効率化や合理化を進めなくてはなりません。

昨年は、芸術文化の拠点整備としての市民ギャラリー・埋蔵文化財センターのしゅん工をはじめ、土地地区画整理事業、下水道整備事業などの大型プロジェクトの推進のほか、乳幼児医療無料化の拡大、少人数学級の実施、地震防災対策など市民福祉の向上に努めてまいりました。

市議会といたしましても、心を新たにし、市民の皆さまの負託に応えるべく、きめ細やかな活動をするとともに、市民生活の安全安心な住みよいまちづくりを目指し、なお一層努力してまいりたいと存じます。

結びにあたり、市民の皆さまには、ご健勝で良い年でありますよう心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。